

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成23年5月6日 (2011.5.6)

【公開番号】特開2008-247031 (P2008-247031A)

【公開日】平成20年10月16日 (2008.10.16)

【年通号数】公開・登録公報2008-041

【出願番号】特願2008-75885 (P2008-75885)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 2/045 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/055 (2006.01)**

**B 8 1 B 3/00 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/16 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 3 A

B 8 1 B 3/00

B 4 1 J 3/04 1 0 3 H

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月17日 (2011.3.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ドライバコンポーネントと、

該ドライバコンポーネントとは別個に製造され、開口のない流体薄膜を含んだ M E M S コンポーネントと、

該ドライバコンポーネントおよび該 M E M S コンポーネントを作動的に接合する結合フィーチャと、

該 M E M S コンポーネントに取り付けられたノズルプレートを備えることを特徴とする M E M S 型インクジェットプリントヘッド。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のデバイスであって、前記 M E M S コンポーネントが、犠牲層を除去する酸性エッチングを用いずに形成されることを特徴とするデバイス。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のデバイスであって、前記開口のない流体薄膜がシリコンを含むことを特徴とするデバイス。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のデバイスであって、前記結合フィーチャがガラスを含むことを特徴とするデバイス。